

発行所  
 近畿島根県人会  
 大阪市北区西天満3-13-18  
 TEL:06-6364-3605  
 FAX:06-6364-3854

# かけはし

よみがえる はじまりの物語  
 JAPAN MYTH EXPO IN SHIMANE  
**神話博しまね**



**古事記編纂一三〇〇年メイン事業  
 「神話博しまね」来年開催!**

この国のはじまりの物語がつづられた、日本最古の歴史書「古事記」。そこには「出雲」を舞台にした神話が多く描かれています。

古事記が編纂されてから一三〇〇年の節目を迎える平成二十四年には、島根県内各地で「神話のふるさと島根」に触れる様々なイベントが開催されます。今回は、その中心となるイベント「神話博しまね」をご紹介します。

神話博しまねは、出雲大社周辺を主会場として、島根県内各地を訪ね歩き、神話を通して地域の魅力を体感していただくイベントです。

開催期間は、平成二十四年七月二十一日(土)から十一月十一日(日)までの百十四日間です。

★ イベントの情報や、神話ゆかりの地のデータベース、おすすめ観光コースなどをわかりやすくお知らせするホームページ「しまねはじまり通り」も開設されましたので、是非ご覧ください。  
<http://shimane-hajimaru.jp/>  
 (次ページに続きます。)

目次

- 「神話博しまね」の紹介・・・・・・・・・・ P 1
- 古事記ゆかりの地を巡るツアー参加者募集・・ P 3
- 近畿圏の市町村人会紹介(近畿益田会)・・ P 4
- しまねびとりレー・・・・・・・・・・ P 5
- イベント情報(島根・近畿)・・・・・・・・・・ P 6



よみがえる はじまりの物語  
 JAPAN MYTH EXPO IN SHIMANE  
**神話博しまね**

また、開催期間中は、県内各地で様々な催しが展開されます。古代出雲の遺跡や神話ゆかりの地を巡るバスツアーや、タクシープランもご用意。縁結びの地の「松江・出雲」、オロチ退治の舞台の「雲南」、人麻呂と石見神楽の「石見」、シオパークの「隠岐」で様々な「しまね」の魅力を体感することができます。

この主会場における見どころは、神話の物語を表現した迫力の「神話映像館」と、県内各地の伝統芸能を実際に見ることができ「しまね魅力発信ステージ」です。

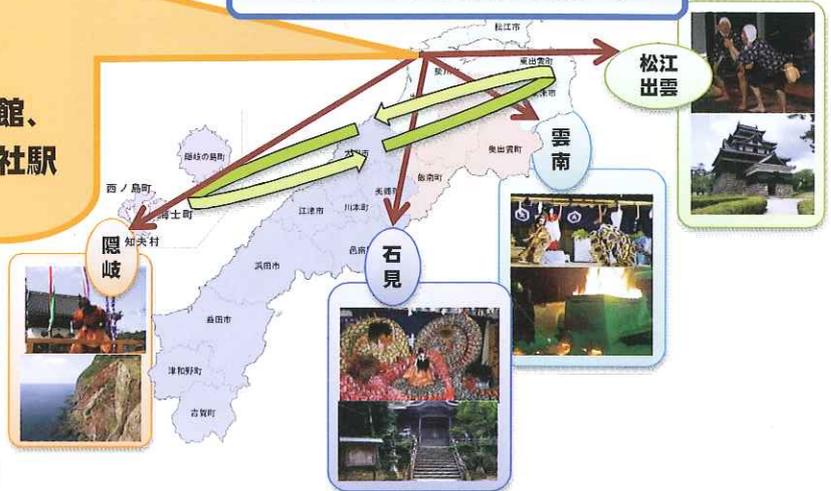
また、開催期間中は、県内各地で様々な催しが展開されます。古代出雲の遺跡や神話ゆかりの地を巡るバスツアーや、タクシープランもご用意。縁結びの地の「松江・出雲」、オロチ退治の舞台の「雲南」、人麻呂と石見神楽の「石見」、シオパークの「隠岐」で様々な「しまね」の魅力を体感することができます。

是非、この機会に古(いにしえ)から続くふるさと「しまね」の魅力を再発見してください。

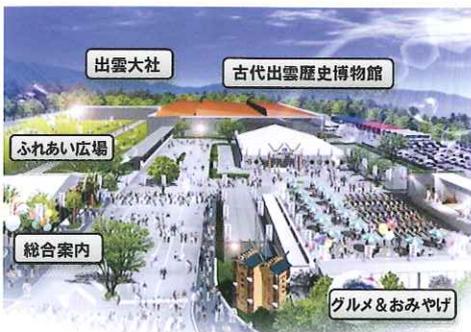
**主会場 (出雲大社周辺)**

- 神話博しまね特設会場
- 古代出雲歴史博物館
- 出雲大社、神門通り、うらら館、吉兆館、手銭記念館、旧J R 大社駅など

～神々の国を訪ね歩く～



**神話博しまね 特設会場**



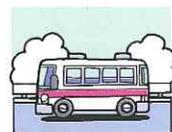
**【会期】**平成24年7月21日(土)～11月11日(日)  
 (※古代出雲歴史博物館は8/21、9/18、10/16は休館)  
**【営業時間】**9:00～18:00 (7～10月)  
 9:00～17:00 (11月) 予定  
**【入場料】**無料 (一部有料)

- ★神話映像館：神話の魅力やしまねに息づく日本の原風景を映像等を駆使して表現。
- ★出雲大社周辺まち歩き・定時ガイド：歴史博物館発着で、出雲大社や周辺の神話ゆかりの地を巡る定時ガイドツアーを実施。
- ※ (★有料 ☆無料)

- ☆グルメ&お土産：神話等にちなんだグルメやお土産を販売。
- ☆しまね魅力発信ステージ：石見神楽や隠岐の伝統芸能など毎日上演。
- ☆総合案内：通常のイベント案内だけでなく県内各地を訪ね歩くための情報等を提供。
- ☆ふれあい広場：来場者の憩いの場に。

# 故郷応援団 山陰古事記の旅 (1泊2日) 28,000円

平成24年5月24日(木)～25日(金) 全行程バス移動



古事記ゆかりのパワースポットめぐり！お泊まりは神の湯「玉造温泉」  
人気の縁結び三大神社（出雲大社、八重垣神社、玉作湯神社）を訪れます



なお、旅行の申込は同封の申込書にご記入のうえ、三月三十一日までに県人会事務局にご提出ください。

山陰古事記の旅実行委員長 小川龍朗  
検討委員 石原弘子 奥田玲子 尾白忠美 菟田運三郎 下田弘子 平野則寿 村田秀子 和田亮介

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

日本最古の歴史書「古事記」編さん(七一二年)から一三〇〇年を迎える来年、私たちの故郷であり、また、神話の故郷である「島根」への里帰り旅行を企画いたしました。

今回の旅行は、単なる物見遊山のものではなく、この節目の年に古事記ゆかりの地を巡り、古事記への理解を深めることにより、私たちの故郷を再発見するという旅にしたいと考えています。

十月からの旅行について検討を重ねて参りました。沢山の方にご参加いただき、有意義な旅にしたいと思しますので、県人会員だけでなく、ご家族・知人の皆様にお声掛けいただき、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

## 旅の概要

主催：近畿島根県人会  
 旅行代金：お一人様 28,000円  
 旅行日程：平成24年5月24日(木)～25日(金)  
 旅行行程：梅田集合7:50  
 【一日目】梅田発(8:00)→白兔海岸・白兔神社→安来道の駅「あらエッサ」中海の郷(昼食)→八重垣神社→神魂神社(国宝)→玉作湯神社→玉造温泉(ホテル玉泉)  
 【二日目】ホテル→稲佐の浜(車窓)→日御碕・日御碕神社→出雲大社→島根県立古代出雲歴史博物館→島根ワイナリー(昼食)→大阪へ→梅田着(18:40)  
 食事条件：朝1 昼2 夕1 (飲み物代は含みません)  
 募集人数：70名  
 最小催行人数：30名

※参加人数や天候、その他諸事情により立ち寄り場所を変更する場合があります。



こんにちは！近畿益田会です。

近畿地方で活動される各島根県人会・市町村人会のご紹介です。  
第五回目は、近畿益田会のご紹介です。



近畿益田会

会長 早内 高士

日本一の清流、高津川。秘境の景勝地・匹見峡、そして夕日が眩しく映える山陰海岸―。「一流の田舎まち」を目指すわがふるさと益田市との架け橋と「益田に空港を―」を合い言葉に、近畿在任の益田市出身者で産声を上げた、わが「近畿益田会」も今年で創立二十五周年を迎えました。

中世の豪族、益田氏が開いた益田は、氏の居城だった七尾城趾や雪舟庭園などの中世文化が色濃く残り、柿本人麿呂神社や太古の遺跡群が点在する日本史のふるさとでもあります。温暖な気候に山と川と海・・・日本の自然の美しさが凝縮された四季の移ろいの中で生まれ育った私たち益田人。そんな誇れるふるさとを後に、夢を追っかけて、近畿地域で貴重な人生を紡いできた近畿益田会の会員は現在約百八十人。今回発刊しました二十五周年記念誌「よう、がんばりんさったネエ」には、会員の皆さんの、ふるさとを後にして波瀾万丈の半生を歩んでこられた壮絶な人生ドラマが綴られています。

日本屈指の伝統芸能、石見神楽を鑑賞しながら懐かしい石見訛りが飛び交う毎秋の定期総会をはじめ、今年年末に百回を迎える月例ハイキングや十三回を数える毎春秋の親睦ゴルフ大

会など定例の集いのほか、婦人部主催の楽しい旅行会、さらには萩・石見空港マラソン全国大会や益田まつりなどのふるさとのイベントへの参加などでふるさと益田との交流も積極的に行っていきます。

また、姉妹都市を提携している高槻市との交流も盛んで、高槻駅前の「姉妹都市交流センター」や在阪デパートなどでの物産市や石見神楽公演など、益田会の会員だけでなく、関西の人たちにもふるさとをアピール。昨年から益田会のホームページも立ち上げて益田市と益田会をPRしています。二十五周年を機に、さらに新しい血を注ぎ、次代に繋げていきたいと会員一同、がんばっています。



第90回記念・城陽市青谷梅林ハイキング

近畿益田会事務局

事務局長 石田 亘

〒599-8242 堺市中区陶器北 1390-2

TEL:072 (236) 9560

HP: <http://www.cy-net.co.jp/kinkimasudakai/>

# しまねびと

## リレー



Vol. 5

この頁では、島根や関西で「島根」に関する活動をされる方々を紹介していきます。

第五回目は、大阪市中央区谷町六丁目「出雲そば、炭火やきとり とびた」を経営される飛田明応さんにお話を伺いました。

★ ★ ★  
飛田さんのプロフィールをお願いします。

松江市宍道町出身で、実家は元々「飛田製粉製麵所」という会社を経営していました。

松江南高等学校卒業後、大学へ進学し、大阪へ出てきました。

大阪で開業された経緯は？

大学卒業と同時に、知人に誘われて、焼鳥屋で五年間店長として働きました。その後、独立して自分の店を出そうとした頃、実家の会社は経営難で厳しい状況になりました。

ご実家の会社は、国道九号線沿いで宍道湖に面した「とびた」さんですね。

実家に帰ることも考えましたが、大阪に出てきたことを活かして、出雲そばの魅力を大阪の人たちに伝えることもでき、又、実家の会社の新規開拓や、売り上げの協力にもつな



手前から 飛田明応(あきまさ)さん(33)、お母様の真理子さん、お父様の藤夫さん

がると考え、〇八年六月に実家のそばを使った「出雲そば、炭火やきとり とびた」を谷町六丁目にオープンしました。大阪の店は順調にいきましたが、実家の会社は努力の甲斐なく一〇年二月に倒産しました。

しかし、現在もう一度一から始めようと、両親も大阪に出てきて、一一年七月に西区新町に二店舗目をオープンし、両親、スタッフと共に頑張っています。

お店の特徴は？

そばは元々実家のものを使用していますが、現在は島根の知り合いのそば屋で作ってもらったものを使用しています。そばつゆは創業昭和二年当時から継ぎ足しながら使っていた「かえし」があるので、現在も使いながらとびたの味を守り続けています。地酒は島根のものだけを取り扱い、し

じみやあご野焼きなども取り揃えています。島根の食材や、大山地鶏を使った焼き鳥を食べながら、島根の地酒を楽しみ、シメは割子か釜揚げというのが大阪版「とびた」のスタイルです。

島根への想いと県人会の皆さんへのメッセージをお願いします。

島根出身の方に「とびたはもう無くなつたんか!？」と言われることがあります。生まれ育った故郷であり、会社があつた場所なので、いつの日か、もう一度、島根で「とびた」の出雲そば(本来はうどん屋)を食べる事ができるように両親と共に頑張りたいと思います。

大阪の「出雲そば、炭火やきとり とびた」をよろしくお願いします。



### 出雲そば、炭火やきとり とびた

大阪市中央区谷町 6-4-8

新空堀ビル 1階

電話:06-6761-2121

※詳しい情報は、「島根ゆかりのお店マップ」をご覧ください。

【事務局からのお知らせ】

■島根ゆかりのお店マップ改訂版発行!

昨年発行いたしました「島根ゆかりのお店マップ」は大変ご好評をいただき、各場面でご活用いただいております。

その後、新たに情報をお寄せ頂き、また残念ながら閉店されたお店もございますので、この度改訂版を作成いたしました。是非ご利用いただき、同郷者との交流・応援にお役立てください。

■異動通知連絡票について

ご住所、ご勤務先等にご変更等ございましたら、会報巻末の「異動通知連絡票」をご面倒でもご提出ください。御協力をお願いいたします。

【イベント情報ⅠN 関西】

■藤田観光グループホテルで島根県レストランフェアが開催されます

関西では、京都国際ホテル、太閤園において、島根の食材を使ったメニューをお楽しみいただけます。店頭では、工芸品、地酒等の展示紹介も予定されています。

【期間】十一月二十日(水)まで

【場所・内容】

① 京都国際ホテル1階「京料理ほり川」

京都市中京区堀川通二条城前(地下鉄二条城前駅)

食材・浜田産よこわ(マグロの幼魚)

【問合せ】〇七五(二二二)一〇一〇一

② 太閤園「割烹 瓢箪(ひょうたん)」

大阪市都島区網島町九十一(JR東西線大阪城北詰駅)

食材・しまね和牛、出雲そば、しじみ

【問合せ】〇六(六三五六)一〇一〇一〇

■仕出し料理「遊行亭」に島根メニュー登場!

宝塚市の「新義有心京料理店 明月記」の仕出し部門「遊行亭」に、島根の食材や郷土料理を盛り込んだメニューが登場します。阪神・北摂エリアでの宅配です。

ご自宅での会食などにご利用ください。

【期間】平成二十四年二月下旬まで

※年末年始を除く(十二月二十八日～一月二日はおせち特別営業日)

【内容】折詰弁当「冬泉」一、一五〇円、仕出し「冬蕎」五、三〇〇円ほか

食材・しじみ、あご野焼き、十六島(うづるい)のり、出雲地伝酒など。

詳細は「明月亭・遊行亭」のホームページをご覧ください。

■JA雲南産直市&大田の鮮魚販売

毎回大人気の産直市です。島根県

奥出雲産の野菜や加工品を産地直送でお届けします。好評につき、大田市から直送の鮮魚販売も同時開催予定です(鮮魚販売・オーダヤ)

① 阪急オアシス尼崎潮江店

尼崎市潮江一十六(一)(JR尼崎駅)

十一月二十四(木)二十五日(金)

② 阪急オアシス武庫之荘店

尼崎市南武庫之荘一(一)二十一(一)

(阪急武庫之荘駅)

十一月十七日(木)

■大柘 島根フェア開催

島根県人のたまり場を目指す居酒屋「大柘」で、毎年恒例の島根フェアを開催します。

【日時】十一月十九日(土)二十日(日)

【場所】活旬 大柘

大阪市天王寺区玉造元町三(一)

(JR玉造駅)

【内容】島根の特産品販売、焼きそば

実演販売、マグロ解体ショー

【問合せ】〇六(六七六八)九七六八

【提出先】近畿島根県人会事務局 あて (提出締切：平成24年3月31日)

●FAXの場合：06-6364-3854(添書は不要です)

●郵送の場合：〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-13-18島根ビル2階  
島根県大阪事務所内 近畿島根県人会事務局あて

## 故郷応援団 山陰古事記の旅 申込書

旅行日程：平成24年5月24日(木)～5月25日(金)1泊2日 旅行代金：お一人さま 28,000円

※お部屋は相部屋です。

### ■申込みにかかる代表者氏名・連絡先

氏名 年齢 性別

住所 緊急連絡先電話

### ■申込者一覧(代表者以外の方)

氏名 年齢 性別

住所 緊急連絡先電話

※年齢はH24.5.24現在の年齢を記入してください。

●旅行についての詳細なご案内や入金方法などについては、平成24年4月以降に、参加者あてご案内いたします。